



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所

東

コード番号 6517 URL <https://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 隆法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門長 (氏名) 田邊 誠 TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	34,201	21.0	2,167	100.0	2,305	99.3	1,598	99.6
2023年3月期第2四半期	28,271	13.8	1,083	△32.9	1,157	△31.5	800	△31.8

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 4,118百万円（27.2%） 2023年3月期第2四半期 3,238百万円（58.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	77.46	—
2023年3月期第2四半期	38.64	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	94,916	72,176	72.9
2023年3月期	89,744	68,658	73.4

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 69,237百万円 2023年3月期 65,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	27.00	50.00
2024年3月期	—	24.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	29.00	53.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細は本日（2023年11月9日）公表の「配当方針の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,500	8.1	5,300	8.7	5,600	8.1	3,800	4.6	184.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は本日（2023年11月9日）公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	22,859,660株	2023年3月期	22,859,660株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,214,254株	2023年3月期	2,226,890株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	20,637,580株	2023年3月期2Q	20,723,049株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2023年11月17日（金）に証券アナリスト及び機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、経済活動の正常化に伴い個人消費や設備投資の持ち直しが見られるなど景気は緩やかに回復いたしました。一方、世界経済は、世界的な物価高や金融引締めの影響により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、都市部の再開発工事やインフラ補修工事のほか、半導体工場建設など大型案件もあり、建設市場における需要が堅調に推移いたしました。海外においては、アメリカ市場で需要が高水準で推移し、欧州・中近東市場も堅調に推移いたしました。一方、供給面においては、部品不足により一部製品の供給に影響しました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、製品展示会への積極的な出展や海外向けの受注に注力すると共に、供給の安定化に努めた結果、売上高342億1百万円（前年同期比21.0%増）となりました。利益面においては、主要部品の仕入価格上昇による影響があったものの、売上高の大幅な増加により経費率が低下したことから、営業利益21億67百万円（同100.0%増）、経常利益23億5百万円（同99.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億98百万円（同99.6%増）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

なお、各セグメントの連結業績は、各地域を所在地とする当社及び連結子会社各社の業績を基礎としております。したがって、日本セグメントの連結業績は2023年4月から9月まで、日本以外のセグメントの連結業績は在外連結子会社の第2四半期決算日が6月末日であるため、2023年1月から6月までのものとなっております。

(日本)

日本は、主力の国内レンタル市場向けに建設工事や屋外イベントなどで使用される可搬形発電機の出荷が増加し、また、防災用の非常用発電機の出荷も堅調に推移いたしました。海外向けも、アメリカ及びアジア市場向けに発電機の輸出が増加しました。この結果、売上高217億42百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益12億円（同175.2%増）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、インフラ補修工事や資源開発工事など堅調な建設需要を背景に、レンタル市場向け出荷が高水準で推移したことに加え、円安による効果もあり、売上高97億5百万円（同44.6%増）、営業利益3億11百万円（同28.0%増）となりました。

(アジア)

アジアは、インフラ整備や資源開発向けに発電機の需要は堅調に推移いたしました。部品不足の影響により現地生産の一部に支障が生じたことから、売上高21億48百万円（同4.4%減）、営業利益3億18百万円（同29.5%減）となりました。

(欧州)

欧州は、主要な販売先であるイギリス市場向けを中心に発電機の出荷が増加したことから、売上高6億6百万円（同183.5%増）、営業利益59百万円（同430.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、646億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億75百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が17億10百万円、電子記録債権が14億52百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は、302億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億97百万円増加いたしました。これは主に、建設仮勘定が3億60百万円、保有株式の時価の評価替え等により投資有価証券が16億13百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、949億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億72百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、187億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億71百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債務が8億60百万円、賞与引当金が1億5百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、39億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億83百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替え等により繰延税金負債が4億94百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、227億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億54百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、721億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億17百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上15億98百万円や、配当金の支払5億78百万円、その他の包括利益累計額の増加23億8百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント下降し、72.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内はインフラ補修工事などに加え各種大型の工事案件もあり堅調に推移するものと予想しております。海外もアメリカ市場を中心に総じて堅調な需要が継続するものと期待しております。一方、供給面においては、調達が不安定な部品も一部あり、また、原材料価格の高止まりが懸念材料となっております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、供給の正常化と原価低減に努めるとともに、第二次中期経営計画「Denyo2023」における各種施策を着実に実行し、持続的な成長を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、足元の事業動向や現時点での入手可能な情報、予測等に基づき2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想を修正することといたしました。

詳細につきましては、本日（2023年11月9日）公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,331	23,041
受取手形	3,021	3,216
電子記録債権	4,864	6,317
売掛金	14,172	13,503
有価証券	999	999
商品及び製品	5,243	5,715
仕掛品	2,103	2,418
原材料及び貯蔵品	9,066	9,016
その他	719	468
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	61,517	64,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,211	8,268
機械装置及び運搬具(純額)	1,716	1,552
土地	6,494	6,510
建設仮勘定	1,643	2,004
その他(純額)	211	204
有形固定資産合計	18,278	18,541
無形固定資産	831	906
投資その他の資産		
投資有価証券	8,669	10,282
繰延税金資産	286	336
その他	163	161
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	9,118	10,777
固定資産合計	28,227	30,224
資産合計	89,744	94,916

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,047	10,049
電子記録債務	2,690	3,550
短期借入金	1,882	1,882
未払費用	577	640
未払法人税等	671	678
賞与引当金	666	772
役員賞与引当金	63	38
製品保証引当金	99	113
その他	1,001	1,046
流動負債合計	17,700	18,772
固定負債		
長期借入金	1,365	1,446
リース債務	328	350
繰延税金負債	1,167	1,661
退職給付に係る負債	513	498
その他	10	10
固定負債合計	3,385	3,968
負債合計	21,085	22,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,788	1,788
利益剰余金	59,100	60,120
自己株式	△2,720	△2,705
株主資本合計	60,123	61,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,500	4,650
為替換算調整勘定	2,322	3,472
退職給付に係る調整累計額	△51	△43
その他の包括利益累計額合計	5,770	8,078
非支配株主持分	2,764	2,938
純資産合計	68,658	72,176
負債純資産合計	89,744	94,916

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	28,271	34,201
売上原価	22,851	27,554
売上総利益	5,419	6,646
販売費及び一般管理費	4,336	4,479
営業利益	1,083	2,167
営業外収益		
受取利息	22	56
受取配当金	111	122
受取家賃	42	42
持分法による投資利益	10	12
その他	15	27
営業外収益合計	202	261
営業外費用		
支払利息	17	48
為替差損	97	68
その他	14	6
営業外費用合計	129	123
経常利益	1,157	2,305
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	39	0
特別利益合計	39	4
特別損失		
固定資産処分損	0	8
特別損失合計	0	8
税金等調整前四半期純利益	1,195	2,301
法人税、住民税及び事業税	480	785
法人税等調整額	△65	△49
法人税等合計	414	735
四半期純利益	781	1,565
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	800	1,598
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	△33
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	1,146
為替換算調整勘定	2,296	1,395
退職給付に係る調整額	23	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	4
その他の包括利益合計	2,457	2,553
四半期包括利益	3,238	4,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,857	3,906
非支配株主に係る四半期包括利益	381	212

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,195	2,301
減価償却費	606	613
受取利息及び受取配当金	△134	△179
支払利息	17	48
持分法による投資損益 (△は益)	△10	△12
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	3,505	△430
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,926	△38
仕入債務の増減額 (△は減少)	178	416
その他	578	823
小計	2,972	3,541
利息及び配当金の受取額	146	187
利息の支払額	△17	△47
法人税等の支払額	△564	△787
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,536	2,894
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,036	△610
無形固定資産の取得による支出	△61	△117
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	69	51
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△11
その他	△0	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,030	△692
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	149	—
長期借入金の返済による支出	—	△30
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△538	△578
非支配株主への配当金の支払額	△1	△37
その他	△9	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△399	△658
現金及び現金同等物に係る換算差額	83	155
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,190	1,698
現金及び現金同等物の期首残高	23,358	22,331
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,548	24,029

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,097	6,712	2,246	213	28,271	—	28,271
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,131	275	3,286	1	6,695	△6,695	—
計	22,229	6,988	5,532	215	34,966	△6,695	28,271
セグメント利益(営業利益)	436	243	451	11	1,141	△58	1,083

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,742	9,705	2,148	606	34,201	—	34,201
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,069	334	3,022	3	6,430	△6,430	—
計	24,811	10,040	5,170	609	40,632	△6,430	34,201
セグメント利益(営業利益)	1,200	311	318	59	1,889	277	2,167

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

製品区分別及び販売地域別に分解した収益の情報は以下のとおりです。

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減	前期比 (%)
発電機	23,284	29,201	5,917	25.4
溶接機	2,138	2,122	△15	△0.7
コンプレッサ	385	364	△21	△5.5
その他	2,461	2,512	50	2.1
顧客との契約から生じる収益	28,271	34,201	5,930	21.0
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	28,271	34,201	5,930	21.0

(単位：百万円)

販売地域の名称	前第2四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減	前期比 (%)
日本	14,164	15,589	1,424	10.1
海外	14,106	18,612	4,506	31.9
アメリカ	9,551	13,714	4,163	43.6
アジア	3,258	3,281	23	0.7
その他	1,296	1,616	319	24.6
顧客との契約から生じる収益	28,271	34,201	5,930	21.0
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	28,271	34,201	5,930	21.0